

記 入 例

特養以外での生活が困難な理由記入書（要介護1・2）

（途中省略）

【 特例入所の具体的な要件 】

1. 知的障害・精神障害等を伴って、地域での安定した生活を続けることが困難
2. 認知症高齢者であり、常時の適切な見守り・介護が必要
（1・2－日常生活に支障をきたすような症状・行動、意思疎通が困難な状態などが頻繁に見られる等）
3. 家族等による虐待が深刻であり、心身の安全・安心の確保が困難
4. 独居や老老介護などで介護できる家族が近くになく、かつ地域での介護サービスや生活支援の供給が不足している
（*在宅サービスを利用できる状況にあるにもかかわらず、サービスを利用していない場合は該当しません）

《特養以外での生活が困難な理由記入欄》 入所希望者氏名 ○○ ○○

該当する要件は何番ですか？
（該当番号に○をして下さい）

1

2

3

4

番号

その番号の具体的な理由を記入して下さい。

2

一人で外出してしまい、他者からの誘導がないと、どうしてよいか分からなくなる。その結果、困って帰れなくなることが頻回で、警察に保護される。その回数が日に日に増えており、近くには交通の激しい幹線道路もあり以前渡ろうとしてしまったことから、事故にあう危険がある。

4

兄弟もなく未婚のため、ずっと単身生活をしてきた。ケア24も関わってくれて、在宅でのサービスを入れているが、本人の介護度では介護保険のサービス（ヘルパー派遣等）が足りないため、自費でサービスを受けているが、年金もわずかで貯金も切り崩しており、経済的にも困窮している。

※特養以外での生活が困難な理由に不明な点等が生じた場合には、ケアマネジャー等から聴取等により入所の必要性について確認をさせていただく場合があります。

記入日

平成 27年 3月 20日

記入者氏名
（本人との関係）

○○ ○○

（ケアマネジャー）

事業所名等

○○○○

電話

○○（○○○○）○○○○